

# 校訓 『高く 大きく 美しく』

## 教育目標

「誇り高く 夢大きく 心ころ美しく  
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

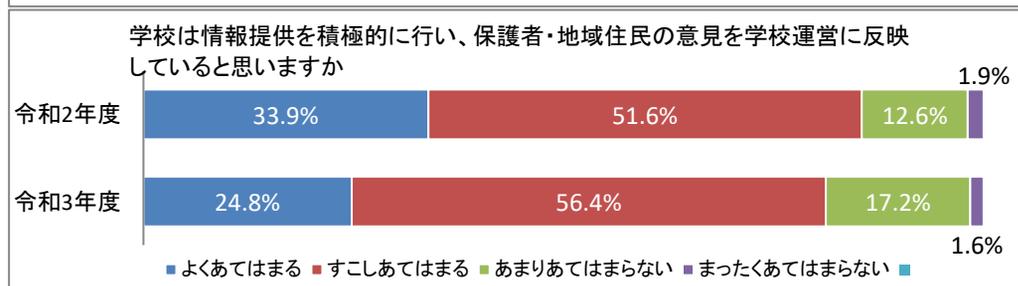
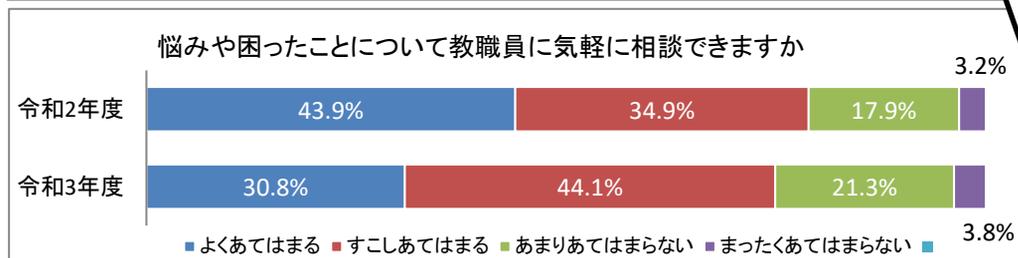
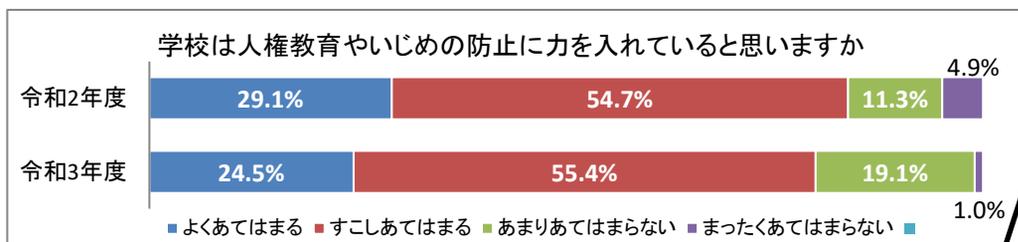
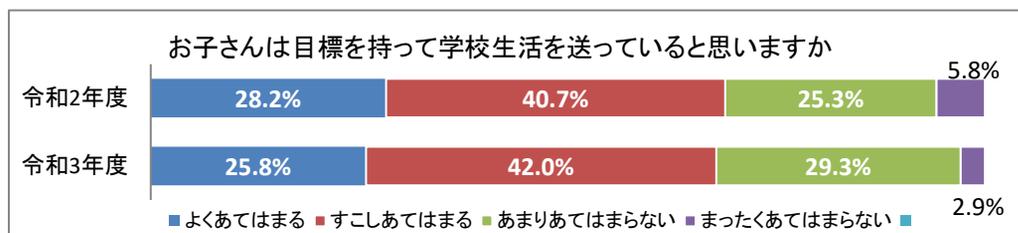
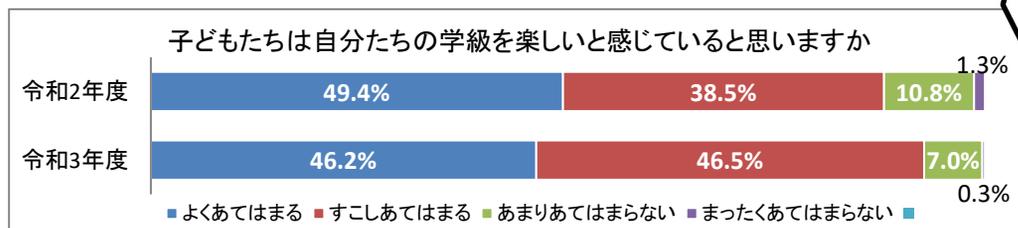
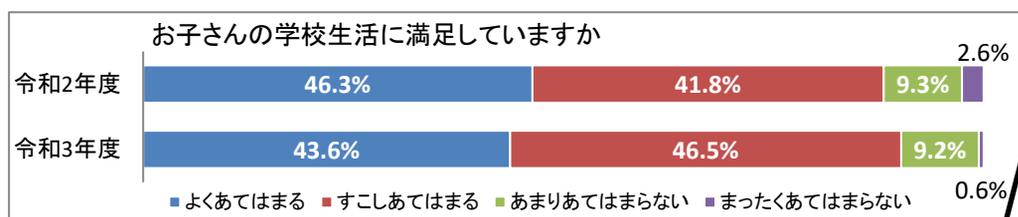
中村中学校 学校通信 NO.19 2022.2.1 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎利彦

### 学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！

新型コロナウイルス（オミクロン株）の感染拡大に危機感を持ちながらの毎日が続いています。早く終息を願うばかりです。

さて、保護者の方にご協力いただいた学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。生徒対象にも同様のアンケートをとりましたので、全体の傾向を知っていただくために掲載します。このような評価アンケートは、学校の教育活動を学校の内部（教員）の視点だけでなく、外部（保護者等）の視点からもとらえ、学校をよりよく改善していくために実施するものです。そのような点では、貴重なご意見もたくさんいただきました。全ては紹介できませんが、次年度につなげたい内容は下に紹介しますので、今後ともよろしくお願ひします。

#### 【保護者の方の集計より】



どの保護者も満足感のある学校や学級生活を送ってほしい！という思いを持たれ、子どもを学校へ送り出していることと思います。生徒アンケートでは、『学校生活は楽しいか』という設問に対して、66.8%の生徒が「そう思う」と回答し、28.5%の生徒が「少しそう思う」と回答し、肯定的評価は95.3%でした。また、学年を見ると、3年生になるにつれて肯定的評価が高くなる傾向が見てとれました。

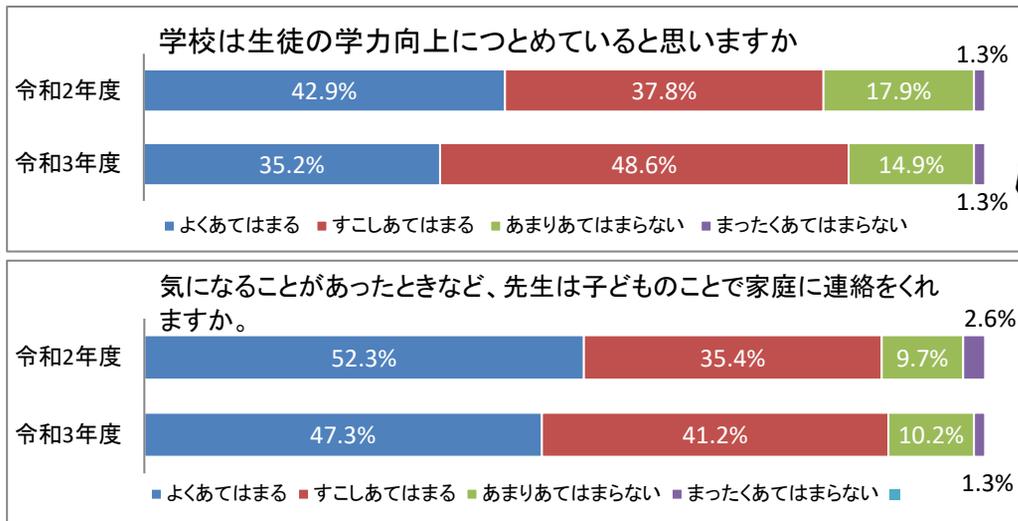
上のことに関連することが『目標のある学校生活』だと思います。保護者の目からみて約3割ほどは、自分の子どもは目標がないのでは？と感じられています。勉強でもスポーツでも芸術でもいい…、生徒のよさを見つけ、伸ばしていけるよう一緒に取り組みたいです。また、生徒には必ず一人ひとりに良さがあると思ってもらいたいと考えています。今後ともご協力ください。

保護者の方の評価から、少し課題だな！ととらえたことを左に紹介します。

1つは「人権教育やいじめ防止」に関する事です。一人ひとりのことを大切にすることは教育の基盤で、日常的に教職員は心に留めて教育活動に携わっています。しかし、そのことが十分伝わっていないことは学校としての取組や発信が弱いのだと思います。

次に学校の相談体制です。自由意見からは、ずいぶん学級担任の対応に感謝のご意見もいただいておりますが、コロナ禍の中で、保護者の方と一緒に活動することが減少し、関係性が薄くなっているのかもしれない。各教員、保護者の相談にはきちんと対応していきますので、ぜひ気軽に相談ください。

最後に、学校からの情報提供と改善の姿勢です。情報発信は学校HPの充実にも努めたいと思いますし、学校運営の改善は、このアンケート等でいただいたご意見を参考にします。

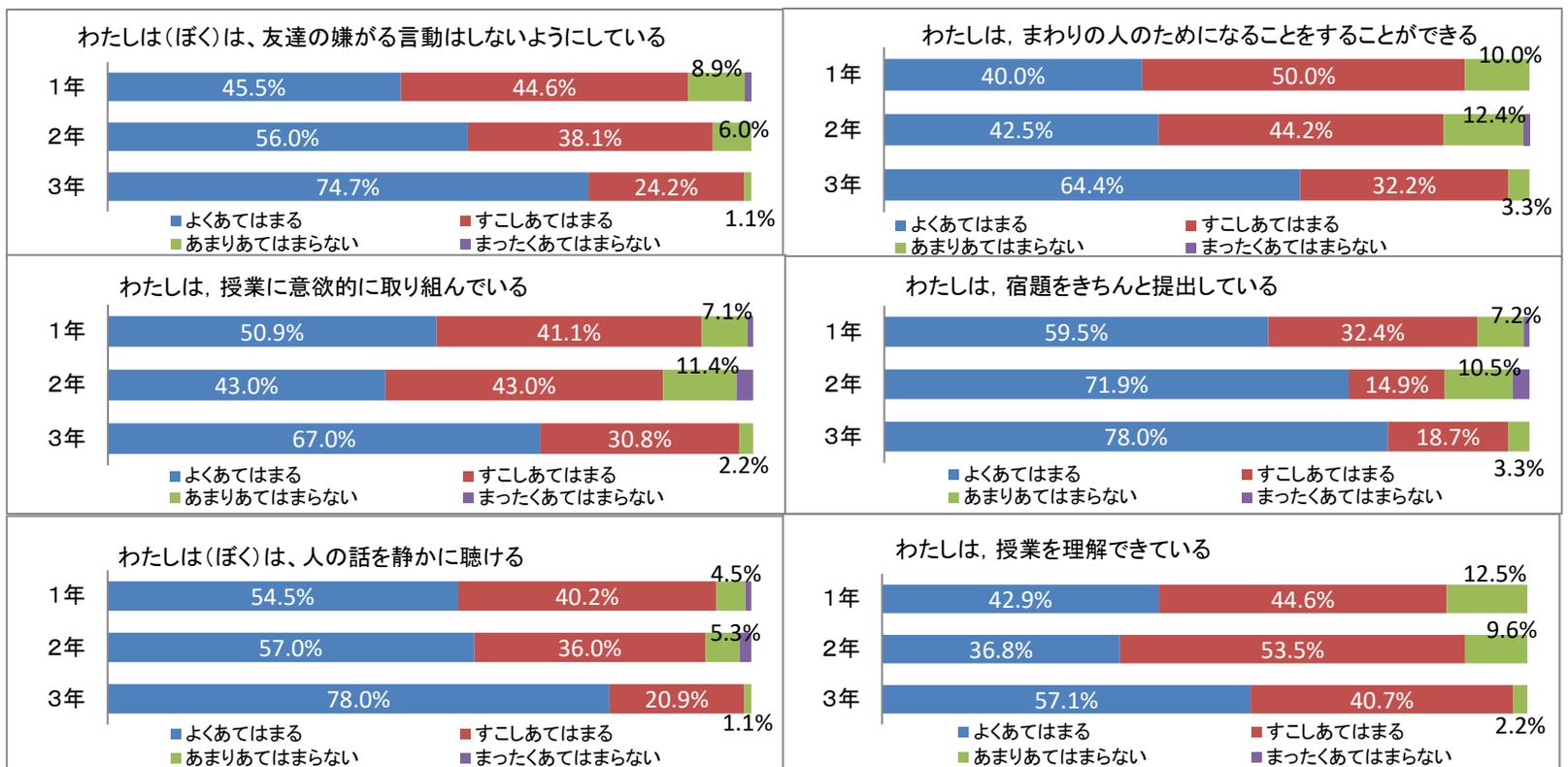


積極的な評価の割合は少し少なくなっていますが、全体として肯定的な評価をしていただいた内容に、左の「学力向上」と「家庭連絡」の対応がありました。

学力向上の面では、生徒にきちんと力をつける点で、まだまだ不十分だと考えています。しかし、**授業のあり方**という点では、決して他校に劣るものではない！との自負を持って取り組んでいます。

幡多郡内で最も多くの生徒が在籍する学校です。学力向上の取組はもちろん、丁寧な生徒対応をもとに、責任ある教育活動を進めていきたいと思っております。

【生徒集計より】 ～生徒は自分のことや学校での取組をどうとらえているか、参考までに紹介します～



学年が進むと、より肯定的な評価をする傾向となっていることがよくわかります。人としての言動の価値判断も高まり、自分の将来のことや進路のことが「**自分ごと**」となっていき、取組が高まることを表しています。それだけ、大人に近づいているということですが、経験的にはどの学校でも見られることです。

学校は子どもたちに確かな学力を身に付けようとして取り組まれますが、その基盤となる**自分という存在を自分で見つめることができる力(メタ認知能力)**や**自分がされて嫌なことは人にはしないという自己統制力**が高まらないと、本当の意味での学力にはつながらないことがあります。来年、1年、2年生がさらに成長して、肯定的な回答がさらに伸びることを期待しています。

～保護者のご意見から～ ☆担任の対応への温かい返信も多くいただいています。ありがとうございました。

Q 送り迎えの車、正門も裏門もいつも開けることは不可能でしょうか？  
 → 生徒や送迎の車の状況を見て、数年前に基本的には東門からの出入り、雨の日は東から西への一方通行となったようです。接触事故等もあったようですので、現状の運用でお願いしたいと思います。ご不便をおかけすることがありますが、ご協力ください。(駐車場のラインを引き直しました。車イス専用のスペースはできるだけ使用しないようにお願いします。)

Q 夏時間の帰宅は時間が19:15前後と遅いのが気になります(特にバス通学の生徒)。  
 長期の休みの部活動の時間が不便。平日は半日にできないか？(8:00～10:00や10:00～12:00等は、送迎が難しい)。  
 部活動がとてもし長いことがある。時間の使い方を工夫してほしい。  
 → 部活動の練習時間や取組については、いくつかご意見がありました。時間を守ることは、校内で留意していきたいと思っております。それぞれの顧問は、保護者の方と意見交換をしながら部活運営に従事しようと考えていますので、何かありましたら、気軽にご相談ください。

Q 参観日が少ないのでは？せめて、4月の参観日は土、日にしてほしいです。  
 → 参観日の設定は課題の1つです。コロナ禍の中で密になるような取組は控える一方で、生徒の様子も観ていただく…。来年度に向けて検討してみます。しかし、本校には多くの部活動があるため、土・日は何らかの大会と重なることが多くなります。そのため4月の参観日(PTA総会)も平日に実施しています。生徒の大会出場を認めると顧問の引率が必要になり、参観日に担任が対応できないという状況も生じますので、慎重に日程を見て判断したいと思います。

学校の規則や服装の規定、宿題の徹底、学校行事の内容、文化展への出展等、多岐にわたるご意見を頂きました。紙面では全て紹介できませんが、頂いたご意見は全て職員と共有し次年度に向けた資料としたこととします。今後ともよろしくお祈りいたします。